

Eストアーショップサーバ
Googleの「メール送信者のガイドライン」に対応した
T L S センドグリッドメールを標準装備

株式会社Eストアー

E C サイト構築・開業から成功までを総合サポートする株式会社Eストアー（東京都・代表取締役COO 社長 柳田要一）が提供するE C システムEストアーショップサーバでは、2023年2月よりT L S センドグリッドメール※1 を採用しており、2024年2月以降変更となる Gmail のガイドラインにも対応しております。

お客様への一斉配信メールができない！という事態を防ぐ

Googleより2024年2月以降に適用する「メール送信者のガイドライン」※2 が公表されました。このガイドラインに早急に対応しなければ、E C 運営企業皆さまは、お知らせやマーケティングメールなど、お客様に一斉配信するメールが送信できないという事態になりかねません。

現在E C サイトでの買い物や会員登録時のメールアドレスに Gmail を使用されているお客様は多く存在すると推測され、対応が遅れることは機会損失につながります。

当社では、Google のガイドライン変更以前の2023年2月より、Eストアーショップサーバのメール配信システムをT L S センドグリッドメールに切り替え、配信メールの高い到達率を維持してまいりました。いち早くT L S センドグリッドメールを運用してきた実績がありますので、お客様には今回の Google の送信者ガイドラインに対応した送信体制にスムーズに移行いただけると共に安心してご利用していただけます。

Eストアーショップサーバでは、これからもお客様が機会損失なくスムーズにE C サイトを運営していけるよう、技術革新や規定変更へのより早い対応、時流をとらえた機能アップデートを続けてまいります。

※1 T L S センドグリッドメール

TLS：安全性の高い通信を行うために、インターネット上でのデータ通信を暗号化する仕組み

SendGrid 社が開発したメール配信サービス 高速配信と高い到達率が特徴です

※2

Google「メール送信者のガイドライン」

<https://support.google.com/a/answer/81126?hl=ja>

Eストアーショップサーバについて <https://shopserve.Estore.jp/>

Eストアーショップサーバは23年間、D2C専門、GMV1.5兆円、累計11万社のノウハウが凝縮されたE C システムです。専用構築に匹敵するレベルの回線を使用。SaaSという共用サーバーでは異次元とも言える、プレミアムクラスのインターネット回線を使用により、7年連続、業界圧倒1位の安定運転（ノーダウンタイム）を継続しています。また、いち早くT L S センドグリッドメールを導入することで配信メールの高い到達率を実現し、業界最多のAPIにより著名な各種ツール・サービスともダイレクトに通信でき、カスタマイズ開発不要で、貴社システムとの即時リアルタイム接続が可能な柔軟なシステムです。

【株式会社Eストアー 概要】 <https://Estore.jp/>

1999年より、専門店スタイル（D2C）のEC事業を軸として事業展開。小規模から大規模まで幅広いEC事業者の皆さまに、高性能で安全なECシステムを提供するにとどまらず、24時間365日の監視とサポート体制や、専任のコンサルティングチーム、マーケティング支援など、ECに係るすべての領域においてサービスを展開しています。また、HOI（ハンズオンインキュベーション）事業として、オンリーワンの価値ある商材を持つ企業に、弊社のEC事業領域のノウハウや資金サポートを提供することで事業にコミットし、共に成長することを目指す事業を積極的に展開しています。

本プレスリリースについてのメディア各位お問い合わせ先
株式会社 エストアー 広報・IR室 塚田
pi.sp@Estore.co.jp /03-3595-2955